

質問書に対する回答

(工事名) 道央自動車道 旭川管内舗装補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	特記仕様書 1 - 6 施工地域区分で、本工事は 2 車線以上 (片側 1 車線以上) 及び市街地部が含まれる工事と明記されております。現場環境改善費は、市街地で率計上されていると考えてよろしいでしょうか。	現場環境改善費は、市街地で率計上してください。
2	特記仕様書 3 6 頁の交通監視員 A 2、A 3、B 3 (Y) で交代要員 1 人と明記されていますが、設計図書の数値総括表は配置人数だけで交代要員は含まれておりません。特記仕様書 3 6 頁の配置人数 (数量) に対し交代要員 1 人を割掛けて計上しているのでしょうか。また、特記仕様書 3 5 頁に「交通規制工における保守を行う交通監視員の休憩時間等の交代要員については、交通規制工に含むものとする。」ということから、例えば設計図 2 7 / 3 0 の切削オーバーレイ工は、交通規制工 2 人 + 交代要員 1 人と交通保安要員 3 名 + 交代要員 1 人の計 7 人で計上されることになると考えてよろしいでしょうか。	交代要員各 1 名を計上しますので、後日交付図書を訂正します。 また、ご質問にありました交通保安要員の人数についてですが、規制工の保守を行う交通監視員は交代要員 1 人を含む 3 人 (交通規制工の契約単価に含まれる) + 作業箇所に配置される交通保安要員は交代要員 1 人を含む 4 人の計 7 人で計上されます。
3	設計図 (4 / 3 0) 数量総括表 (3) の K P 3. 1 7 7 の M 1 - 2 (Y) は M 1 - 1 (Y) でないでしょうか。	M1-1 (Y) となります。 後日交付図書を訂正します。

4	<p>設計図（5／30）数量総括表（4）のKP56.246-56.300は、施工年度がR5年度での切削オーバーレイ工A1-1及びM1-2の施工が計画されていますが、交通規制工及び交通安全要員A3の計上がありません、ご確認願います。</p>	<p>施工年度はR4年度となります。 後日交付図書を訂正します。 施工については、KP56.700～KP56.900の規制に合わせて実施しますので、この規制に交通安全要員A3を計上しています。</p>
5	<p>設計図（7／30）数量総括表（5）の常盤TN、江丹別TN、嵐山TNの交通安全要員が計上されていません。ご確認をお願いします。</p>	<p>必要人数を計上します。 後日交付図書を訂正します。</p>
6	<p>設計図（8／30）数量総括表（7）のKP3.177のM1-1（Y）はM1-2（Y）でないでしょうか。</p>	<p>M1-2（Y）となります。 後日交付図書を訂正します。</p>
7	<p>設計図（2／30）数量総括表（1）のKP69.347-69.694の交通安全要員が計上されていません。ご確認をお願いします。</p>	<p>交通安全要員を計上します。 後日交付図書を訂正します。</p>
8	<p>比布大雪PAより発生する、2-（4）捨土掘削土砂のKP110.4土捨て場への運搬方法について。 ・本線より直接捨て場に入場する方法。 ・直近のICより一般道を経由して捨て場に入場する方法。 （この場合、捨て場への退出路の造成は必要でしょうか） 上記の2つの方法の内、どちらで積算されていますか、ご教示下さい</p>	<p>比布大雪PAで発生する土砂につきましては、本線より直接既設のUターン路を利用して入場し処分する方法で計上しています。</p>

9	土砂運搬のダンプトラックについては、工事用プレートは交付されますか、ご教示ください。	工事用プレートを交付します。
10	設計図 7/30 (数量総括表 6) 切削オーバーレイ工 A2-1 KP102.4~KP102.65 の設計幅員は 4.50 ですが、同じ位置である設計図 14/30 (横断図 3) の上段 深川 IC~旭川鷹栖 IC 土工部 A2-1 では、走行車線の設計幅員は 4.275 となっています。どちらが正しいでしょうか。またそれに伴い数量も変更になりますか、ご教示下さい。	設計幅員は 4.275 となります。 後日交付図書を訂正します。
11	設計図 8/30 (数量総括表 7) 切削オーバーレイ工 A1-1 深川 JCT~深川西 IC KP3.177~KP3.200 橋梁部 川三線橋の設計延長 23.0 掛ける、設計幅員 6.10 は 140.3 となりますが、表示は 96.6 となっております。数量は表示通りで宜しいでしょうか、ご教示下さい。	設計数量は 140.3 となります。 後日交付図書を訂正します。

以 上